

# 単位申請の記入例（更新用）

単位記入の注意事項は受験資格を参照。

## 初級更新試験 単位換算表

単位の対象	単位数	記入用紙
1) 論文, 著書	20(筆頭), 10(共著)	様式 2-1
2) 学会発表, 講演等	10(筆頭, 共同)	〃
3) 学会, 講習会, 研修会等参加	10(全国), 5(地方)	様式 2-2, 様式 2-3
4) 学術セミナー参加	5	様式 2-4
5) 学会主催の教育活動	10(全国), 5(地方)	様式 2-5
6) 学校の教育活動	10(1 科目)	〃
7) 一級指定研修受講	20(1 回)	

## 一級更新試験 単位換算表

単位の対象	単位数	記入用紙
1) 論文, 著書	20 (欧文筆頭・コレスポンデイング・オースー) 10 (邦文筆頭・コレスポンデイング・オースー) 5 (共著)	様式 2-1
2) 学会発表, 講演等	10 (国際学会筆頭), 5 (国内学会筆頭)	〃
3) 学会, 講習会, 研修会等参加	5 (国際学会・全国学会), 2 (地方学会)	様式 2-2 様式 2-3
4) 学術セミナー参加	1	様式 2-4
5) 学会主催の教育活動	5 (全国), 3 (地方), その他	様式 2-5
6) 学校の教育活動	5 (1 科目)	〃
7) 一級指定研修受講	10 (1 回のみ)	

## ◇ 単位申請 記入例

- 例 1) 一級指定研修を更新前より前に（例では昨年）に受講した場合：⑦-1 に 20 単位を記入し、願書には指定研修の単位を **含んだ** 単位（例では 50 単位）を転記する。修了証のコピーも忘れずに添付。
- 例 2) 一級指定研修を更新前（今年）に受講する場合：⑦-2 に 20 単位を記入し、願書には指定研修の単位を **含まない** 単位（例では 30 単位）を転記する。
- 例 3) 一級指定研修を受講しない場合：願書には指定研修の単位を **含まない** 単位（例では 50 単位）を転記する。

	例 1) 指定研修 を <b>昨年受講</b>	例 2) 指定研修 を <b>今年受講</b>	例 3) 指定研修 を受講しない
① 論文, 著書 (様式 2-1)	10	10	10
② 学会発表, 講演等 (様式 2-1)			10
③ 学会参加 (様式 2-2)	20	20	20
④ 講習会, 研修会等参加 (様式 2-3)			10
⑤ 学術セミナー参加 (様式 2-4)			
⑥ 学会, 学校教育活動 (様式 2-5)			
⑦-1 一級指定研修 (更新前年に修了)	20		
①～⑦-1 の合計 (願書の写真貼付下の申請合計単位にも転記する) ←	50 単位	30 単位	50 単位
⑦-2 一級指定研修更新前に修了)		20	
<b>合計単位数</b> (願書の写真添付下の申請合計単位にも転記する。)	50 単位	50 単位	50 単位

注) 単位は認定証の認定日より資格更新申請日間の 5 年間に取得した単位のみ有効。  
一級指定研修は認定期間中、何度でも受講できるが単位の加算は 20 単位のみ。